

奥 教 魅 号 外
令和 3 年 6 月 1 4 日

町内小学校、幼稚園児童の
保護者の皆様

奥出雲町教育委員会事務局
(教育魅力課)

小学校再編協議の状況について (お知らせ)

去る 5 月 2 7 日 (木)、カルチャープラザ仁多農事研修室において、町内 1 0 校区の代表者 3 2 名に参加いただき、第 1 回となる校区別協議会代表者会議を開催しました。

勝田町長自ら小学校再編の考え方を説明した後、5 月 1 8 日に開催された令和 3 年度第 1 回奥出雲町総合教育会議での内容を踏まえながら教育魅力課から各校区別協議会へ対応をお願いする内容の説明等を行いました。

町として提案している内容

- ・令和 7 年 4 月に小学校を仁多地域 1 校、横田地域 1 校に再編する。
- ・仁多地域統合小学校の建設候補地は、現三成小学校敷地とする。
- ・横田地域統合小学校は、現横田小学校校舎及び敷地とする。



現三成小敷地

(現校舎を解体し、新築を想定)



現横田小敷地

(現施設を基本に、必要な改修を想定)

町から校区へお願いしている内容

- ・令和 4 年 3 月までに町の提案内容 (仁多地域 1 校、横田地域 1 校に再編) に対し、校区の意向として「提案に同意する」または「提案を見送る」のいずれかを取りまとめる。

*裏面あり

今後、各校区と町とで意見等をやりとりしながら再編協議を進めることとな
っています。

なお、各校区別協議会からいただいたご要望、ご意見について、6月11日現
在の町としての考え方を別紙の通りまとめましたのでご覧ください。

町長からの説明（要旨）

小学校再編についてまずお伝えしたいのは、町としては子どもたちの教育環境をどうすべきか検
討を重ねた結果、子どもたち同士が学び合う環境を今後も確保するために必要な手段であるとの認
識のもと、みなさまに小学校再編を提案させていただいているということです。

コロナ禍の現状では、密にならない小中規模学校のメリットを実感されている方や、GIGA スク
ール構想をはじめとする ICT 機器活用に大きな可能性を感じる方がいらっしゃるのも理解できます。

しかしながら、どのような時代が来ようとも、様々な考えを持つ他者と接することで得られる多様
な体験、経験が社会生活を営む上で不要になることはなく、むしろその重要度は今後、更に増してく
ると認識しています。

町として、そのような子どもたち同士が学び合う機会をどうやって確保していくのかを考えた結
果、仁多地域1校、横田地域1校での再編をすることにより、その実現可能性を持続できるという考
えに行き着きました。

今回、町として仁多地域1校、横田地域1校の再編について提案させていただいていますが、校区
の皆様にはこの提案に同意いただくか、それとも見送るかを今年度末までのところで検討いただき、
その意向を示していただきたいと思います。町としては、全ての校区に同意いただき再編をすすめる
ことが子どもたちにとって最善であると考えております。

校区の皆様にとってはかなりのご負担があらうかと思いますが、なにとぞ子どもたちの未来のた
めにご協力いただきますようお願いいたします。

* 小学校再編協議にかかる資料等は
町ホームページにて公開しています。



町提案内容に対する各校区からのご意見、ご要望（要旨）

①通学方法

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスで対応するなら本数、ダイヤを見直して欲しい。 ・バス停の場所を見直して欲しい。 ・スクールバスを導入して欲しい。 ・通学サポート体制を準備して欲しい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>新小学校の通学方法にかかる町の考え方は、6月下旬提供の追加資料の中で説明させていただきます。</p> <p>なお、バス停の位置見直しは、再編意向とりまとめ後の統合小学校開校に向けた協議の中で取り扱う予定です。</p> <p>通学サポートについては検討を始めますが、現時点では永続的な配置は考えていません。</p>

②放課後児童クラブ

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・入所先を選択できるようにして欲しい。 ・各地区に残して欲しい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>放課後児童クラブについては、町としては住所地の児童クラブを基本とした入所ルールを設ける予定です。</p> <p>具体的な運用方法、現状の改善については、意向とりまとめ後協議していく予定です。</p>

③現小学校施設、公民館施設

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・使わなくなる校舎はコミセンとして活用したい。 ・児童福祉施設として運用できないか。 ・地域の皆が集い、気軽に過ごせる場所にして欲しい。 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>再編後使用しなくなる学校施設については、町としては原則地域の活動拠点として活用いただきたいと考えています。具体的な運営支援策は、地域づくり推進課が進める小さな拠点づくりと一体となって、協議の中で検討したいと考えます。</p>

④仁多地域統合小学校（仮称）

*別紙の通り、現三成小学校敷地を町としての候補地として提案しています。

町提案内容以外で、校区の意向とりまとめのために
協議が必要と思われる事項（主なもの）

①中学校再編に係る検討

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・中学生も減っていくことから、中学校再編についても同時検討すべき。 ・部活動の選択肢が減っている現状から、中学校をどうするか考えがあるのか。 ・小学校、中学校で再編を2回経験することがないように配慮して欲しい。 など 	<p>今回の再編協議において、中学校再編を協議する計画はありません。</p> <p>これは、小学校再編については平成19年度に有識者による検討委員会を立ち上げ、そこで答申された内容に基づいた再編協議を現在進めていることから、中学校再編について協議する場合も同様の手続きを踏むべきと考えるためです。</p>

②協議期間の見直しについて

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍等で協議期間が短くなった。延長すべき。 など 	<p>令和4年3月の意向とりまとめをお願いしております。まずはその期限に向けて協議いただきたいと考えます。</p>

③再編方針の考え方について

各校区からの主なご意見、ご要望	6月11日現在の町の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・再編するメリットとデメリット、単独で残るメリットとデメリットなど提示して欲しい。 ・仁多地域1校、横田地域1校の再編ありきではなく、様々な方法を検討すべき。 など 	<p>再編すれば、現在ある全ての課題、問題が解決するわけではありません。ご指摘の通り小規模のメリットとデメリット、統合のメリットとデメリットは、それぞれあります。平成31年3月に示しました「奥出雲町立小学校再編方針」の8～13ページで触れておりますのでご確認ください。</p> <p>町としては、子どもたち同士で学び合える環境の確保のため、仁多地域、横田地域それぞれ1校という規模が望ましいとの考えに行き着きました。まずは、その提案について校区としての意向を取りまとめていただきたく思います。</p>

*検討すべき事項ができましたら、代表者会議にて提案させていただきたく予定です。